



# ふれあい 放水路

2004  
(平成16年)  
第129号  
12月



[11月14日の見学会で記念撮影]

## 「土木の日」見学会開催

十一月十八日は「土木の日」です。出雲河川事務所では、斐伊川・神戸川総合開発工事事務所と共催で、土木の日のイベントとして「斐伊川放水路・志津見ダム建設事業現地見学会」を開催しました。

この見学会は、土木事業についての理解を深めて頂こうと斐伊川放水路事業が始まった平成六年から始めたもので、今年は計三回開催し、たくさんの方々にご参加頂きました。

見学会では、現在施工中の開削部大津地区の掘削現場に行き、進捗状況を見て回りました。また、現場で活躍中の超大型建設機械に実際に触れてもらいましたが、あまりの大きさにみなさん驚かれた様子でした。参加した方々からは、またぜひ参加したいとの声が聞かれました。

# まぶがわ 現在、間府川の付け替えを行っています！！

## ～間府川付替工事の概要について～

出雲市大津町で、昨年度より間府川の付替工事を行っています。今回は間府川の付替計画について紹介します。

### 間府川とは…？

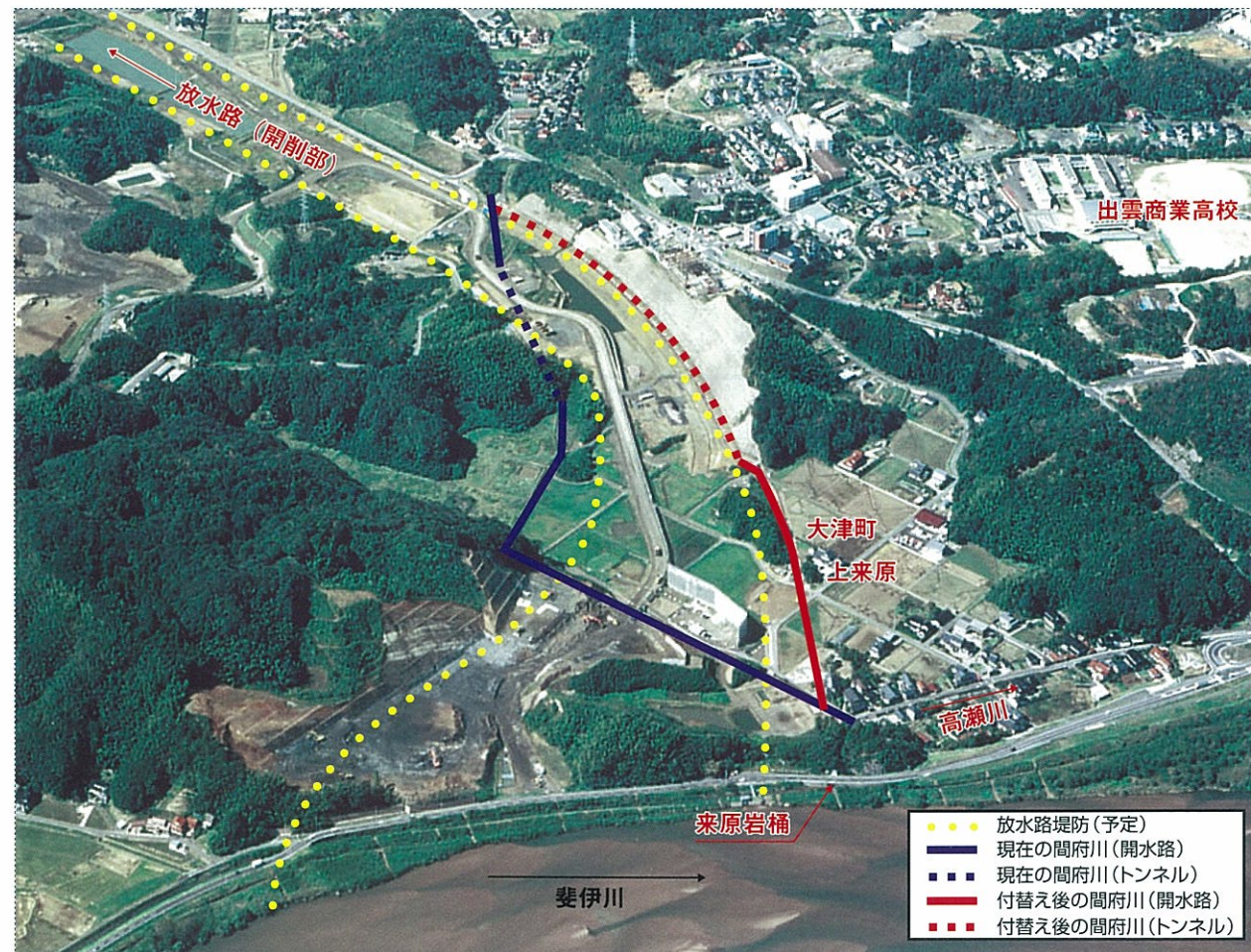
間府川は大津町の来原岩樋から塩冶町方面へ流れる農業用水路です。来原岩樋から約600m下流には「只谷間府」と呼ばれるトンネルがあります。(只谷は地名、間府は岩山に掘った穴の意)只谷間府は、あよそ300年前に松江藩が石見銀山の鉱夫を募り掘らせたもので、長さは当初418mありましたが、その後、下口の方が崩れて360mとなり、現在に至っています。

明治19年6月の調査では、上塩冶・下塩冶・天神・古志・松枝の5ヶ村の約148haの土地が間府川によりかんがいされていたとの記録が残されているようです。



### Q.なぜ間府川の付け替えが必要なのでしょう？

放水路の河道掘削により、現在の間府川を分断することになるためです。間府川の付け替えは、現況が開水路の箇所そのまま開水路という形で、トンネル部については開削部右岸堤防側にボックスカルバートという形で付け替えを行います。



### 現在の状況

#### トンネル部



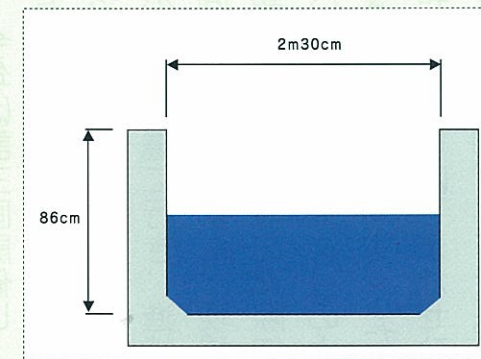
トンネルは長さおよそ360mに連なるもので、岩をくり抜いただけの構造ですが、必要な水量に対する幅や勾配等よく設計されたものです。

### 付け替え後の状況



新しいトンネルは、高さが1.8m、幅が1.5mのボックスカルバートという形で付け替えます。

#### 開水路部



# ふれあい 放水路 通信

## 志津見ダム建設事業 国道八四号付替完成!

神戸川上流の志津見ダム建設に伴い、付け替えを行っていた国道一八四号が完成し、十一月二十七日、現地（頓原町）で開通式を行いました。

開通区間は、ダムサイト下流の佐田町上橋波から上流の頓原町八神までの七・一キロで、すでに開通している頓原町志津見から八神までの四・一キロと合わせ、付け替えルート一・一キロが全線供用となりました。これにより、頓原―出雲間の時間短縮の他、国道五十四号の災害時の迂回路としての役割が期待されます。



島根県

開通式では、来賓、工事関係者等出席のもと、テープカットやくす玉開披をして開通を祝いました。また、地元の志々小学校児童が参加しての記念植樹も行いました。  
新しい道路は、同日午後三時より一般開放されました。

※本紙二二五号（八月号）の二、三面に掲載した橋名板の説明文中にある橋の「起点側」と「終点側」についての問い合わせが足りませんでしたので、ここで補足させていただきます。

道路には、起点（道路の始まりの地点）と終点（道路の終わりの地点）が定められています。

一般的には、東京に近い都市が起点となります。起点・終点ともに同じ程度の都市である場合などには、東側や北側に位置する都市などを起点とするなどの方法で決められています。

例えば、皆さんがよく利用される国道九号は、京都府京都市と山口県下関市を結ぶ幹線道路ですが起点は東側に位置する京都側になり、終点は下関側になります。

これを参考に橋の橋名板をご覧になって下さい。



## 斐伊川放水路の工事实施状況

(平成16年11月以降の発注工事)



工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 大井谷橋上部工事	ピーシー橋梁(株)	自 H16年12月3日 至 H17年10月31日
斐伊川放水路 古志他用地管理工事	(株) 谷本組	自 H16年12月9日 至 H17年2月28日
斐伊川放水路 長浜他護岸工事	出雲土建(株)	自 H16年12月25日 至 H17年3月31日

### 国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地  
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail: izumo@info.cgr.mlit.go.jp  
ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/izumo/homepage.htm

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当  
放水路工事業 事業対策官